

2月15日（土）歯科口腔外科領域における慢性痛と集学的診療セミナー

アンケート集計結果（20名回答/ 31名参加）

①職業について

・開業医	3名	
（診療科） 歯科	3名	
・勤務医	14名	
（診療科） 歯科	2名	
歯科口腔外科	4名（うち1名は現在、基礎歯学）	
ペインクリニック科	1名	
口腔補綴科	4名（うち1名全身管理科含む）	
歯科麻酔科	2名	
不明	1名	
・その他	学生	1名
	鍼灸師	1名
	歯科衛生士	1名

②今回のセミナーについて

・よかった	18名
・まあよかった	1名
・あまりよくなかった	0名
・まったくよくなかった	0名
不明	1名

③今後、歯科口腔外科領域における慢性痛診療に関連し、本モデル事業の協力医療機関（25施設）との連携にご興味はありますか？

・ある	18名
・ない	0名
・わからない	1名（所属が学校組織のため、個人の意向のみで決められないため）
不明	1名

④歯科口腔外科領域における慢性痛と集学的診療に関するご意見をお願いいたします。

- ・より正確な診断のもと、専門医への紹介が望まれることがわかりました。自分が病気をし
て知った診断法の中にイネイト活性療法というのがありました。参考までに。
- ・このような枠組みにセミナー（歯科を強調した）は初めてだと思います。分かりやすい内
容でした。歯科で今後こんなセミナーが増えると思って参加しました。歯科の立場を考え
ることからだと思います。（何が求められているか、何ができるか）小野先生のMUSは
面白かったし、OFPをすごくご存知なのが感銘でした。
- ・歯科口腔外科と別の分野のお話もしっかり勉強できて参加してよかったです。また続けて
勉強していきたいと思いました。一般市民に対する啓発することも重要だと考えました。
- ・石垣先生のお話、本音の困っていること正直で感銘しました。痛みのセンターがかかえて
いる課題と同じだと思います。口腔顔面痛は非常に多いです。医科歯科連携方法をうまく構
築していけばと思います。
- ・これから始まることだと思います。石垣先生に期待しています。
- ・神経内科・補綴科・口腔外科等に紹介しているのですが、予約がなかなか取れないのが困
りますね。2か月待ちでは、症状が改善したりすることもあり。
- ・具体的な紹介先（臨床心理士を含めて）と各ケースのスムーズな連携をとれるシステム作
りにご尽力いただければ幸いです。
- ・口腔顔面痛と全身への歯科的問題の影響について同時介入という点の二面性を考えてい
く必要があると思います。

⑤このセミナーをどこでお知りになりましたか（複数選択可）

ホームページ	1名
Facebook	0名
案内メール	10名
チラシ	1名
知人から	7名
その他	1名（医局に貼ってある）
不明	1名

⑥次回開催案内等、情報をメールにてお知らせさせていただいてよろしいですか？

はい	19名
いいえ	0名
不明	1名